



あたらしく、知多らしく。

梅香る わたしたちの緑園都市

令和4年1月24日(月)

知多市報道発表資料

環境経済部環境政策課

担当：環境政策チーム 吉峯・阿知波
(0562-36-2661)

高校生にゼロカーボン社会の授業を行います

脱炭素社会に向けて、二酸化炭素排出量ゼロの目標年限となっている2050年に社会で中心的役割を担うこととなる高校生に対し、地球温暖化について考えてもらうことを目的にゼロカーボン社会の授業を行います。

1 開催趣旨

地球温暖化によるここ数十年の気候変動は、人間の生活や自然の生態系にさまざまな影響を与えています。本市は、地球温暖化防止対策に向き合い、実践する決意として、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを3年8月23日に表明しました。

この目標を達成するため、これからの社会の中心的役割を担うこととなる高校生に対し、ゼロカーボン社会の授業を行います。

2 対象

知多翔洋高等学校の3年生(約25人)

3 内容

3年2月に策定した第3次知多市環境基本計画のアドバイザーを務めた株式会社地域計画建築研究所(アルパック)が授業を行います。

第1回 1月27日(木) 5限目(午後1時10分~1時55分)

ゼロカーボンシティちた宣言とゼロカーボン社会についての講義

第2回 2月 1日(火) 2限目(午前10時~10時50分)

ゼロカーボン社会の実現に向けた、大人たちへのメッセージを川柳などにして発表